



病診連携通信

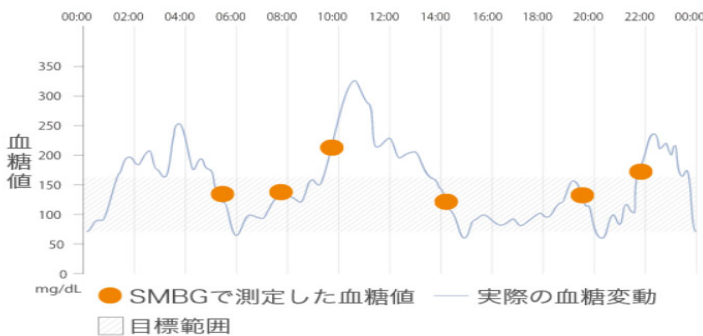
第 48 号

公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂総合病院
令和6年 1月吉日

糖尿病の最新治療について

糖尿病の患者さんは年々増加しています。糖尿病はインスリンの作用不足によって持続的な高血糖を生じ、糖尿病特有の合併症（網膜症・神経障害・腎症）を引き起こす病気です。合併症の発症を防ぐためには早期に良好な血糖を達成することが重要で、血糖コントロールの目標としては、空腹時血糖値110mg/dl未満、食後血糖180mg/dl未満、HbA1c6.9%未満が推奨されています。

今回は、糖尿病の最新の血糖測定器について紹介します。FreeStyleリブレは2022年4月より、1型2型の病型を問わずインスリン療法を行う全ての糖尿病患者さんが保険適応で使用できるようになりました。当院でも、2022年9月から採用し、現在約20名の患者さんが使用しています。従来は医師の指示で自分の指に針を刺しセンサーで血糖測定する自己血糖測定が主流でした。FreeStyleリブレは、間質液中のグルコース値を記録するセンサーと、その測定値を読み取り表示するリーダーから構成されます。



血糖は、1日の間で上がり下がりを繰り返します。食事や運動はもちろん、日中や寝ている間も複雑に変化します。



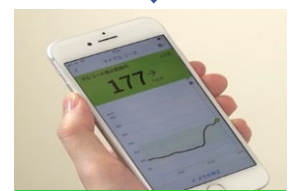
かんたん
3つのステップ



装着



データ読み取り



データ確認

FreeStyleリブレを使用することで、日常の行動が血糖値にどのような影響を与えるか理解でき血糖コントロール改善に向けて、より、糖尿病と向き合うことができます。糖代謝を改善するための有用なツールと考え、インスリン治療中の患者さんにお勧めしています。

ご興味のある方は、糖尿病内科外来まで相談ください。

糖尿病内科外来 鴻野 浩 佐藤 唯 萩原 愛理

寿泉堂総合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせ

寿泉堂総合病院 地域連携室 ☎024-927-0760（直通）または
☎024-932-6363（代表）にお願い致します。